



第659号

令和2年4月17日

発行 美保だいせん会
印刷 東京印刷株式会社

令和元年度

美保基地司令感謝状贈呈式を挙行

塩川司令から3名の方々に感謝状と記念品を贈呈

2月19日(水)、美保基地感謝状贈呈式が3輸空隊小講堂で執り行われ、塩川司令から3名の方々に感謝状が贈呈された。



司令部庁舎前で記念撮影



金田 孝成様



川端 収様



岡 浩一様

美保基地司令感謝状贈呈式が2月19日(水)、3輸空隊小講堂で執り行われ、航空自衛隊及び美保基地に対し、防衛基盤の拡充に尽力されるとともに各種基地行事への積極的な参加により隊員の士気の高揚に努められる等、基地の安定的な運用に寄与されたとして個人3名の方々に塩川基地司令から感謝状が贈呈された。

贈呈式は、当日、ご都合により出席出来なかった個人1名の方を除いた個人3名が塩川基地司令から感謝状と記念品が手渡され、参列者から拍手が送られた。
塩川基地司令は「皆さまには日頃より、主として協力会の活動を通じて、美保基地へ

のご支援、ご協力をいただいておりますこと基地の全隊員を代表して深く感謝申し上げます。

令和2年も始まったばかりではありますが、今年もいろいろな場面で、我々の出番が益々増えていくのではないかと予想をしております。また、来年には新しい航空機である空中給油輸送機も配備される予定となっております。皆さまには益々のご支援、ご鞭撻を頂きながら頑張っていきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願い致します。」(要旨)と感謝の言葉を述べた。

【感謝状贈呈者紹介】

- 【個人】
美保基地協力会幹事 金田 孝成様
美保基地協力会幹事 川端 収様
天馬美保基地協力会監査役 岡 浩一様

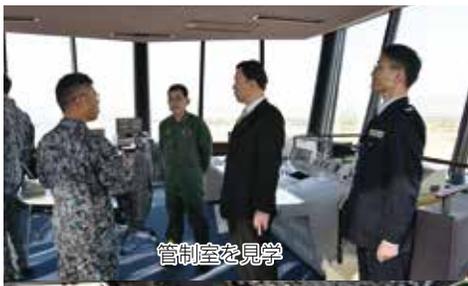
島根県知事が

美保基地を訪問

C2輸送機等を見学

3月12日(木)、島根県知事・丸山達也氏が美保基地を訪問された。

丸山知事は最初に陸上自衛隊美保分屯地を訪問し、第3ヘリコプター隊のCH47Jの見学を実施した。CH47Jを間近で見た丸山知事は隊員の説明を興味深く聞いておられた。次に、美保管制隊へ移動され管制塔において、隊員が自衛隊機および民航機へ管制業務を実施している状況を見学された。最後は第1整備格納庫においてC2輸送機を見学された。C2輸送機では



管制室を見学



操縦席に座り説明を受ける様子



C2輸送機の前で記念撮影

見学終了後、丸山知事からは「お忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。機会があればまた伺いたいと思います。今後とも、よろしくお願ひします。」とお言葉を頂戴した。

【T曹長】

整備補給群司令が交代

湯川秀人1佐が着任

整備補給群司令に湯川秀人1佐が警戒航空隊(三沢)から3月18日付で着任した。着任行事では「以前開発段階のC-Xの業務に航空幕僚監部で携わった者として、この防衛省の航空輸送の核心となつていくC2輸送機の部隊で勤務することは、非常に感慨深いものがあります。また、前部隊でのE2D受け入れに引き続き、この部隊でKC46



着任の辞を述べる湯川新整備補給群司令

皆さんに要望することは一つ、「誠実であれ」ということ、職務に誠実であつてもいい。また、同僚、上司、部下、先輩、後輩周りの者全てに誠実であつてもいい。この美保基地でC1輸送機の事故がありました。間も

なく20年になりませんが、その際、亡くなった隊員のうちの一人が私の若いころの部下でした。その亡くなった彼に対して恥ずかしい仕事をして行きたいと思つていません。一緒に頭を使つて考えて苦勞していきましよう。」(要旨)と、着任の辞を述べた。



見送りを受ける生田前整備補給群司令

また、前整備補給群司令・生田孝治1佐の離任行が18日に実施され「私が2年前に着任した時は、C2輸送機が導入されて、2回目のORIを迎える変革の時期でした。それまでのC1やYS11という航空機からC2へと運用が大きく変わる時代に、皆が整齊と任務に向き合っている姿にプロ意識を感じました。私の目標としていた「目的意識」と「プロ意識」の2点について

も、自分たちの仕事に誇りを持って取り組んでくれたと思います。これから3輸空隊はKC46Aの導入等、更なる変革が待ち構えています。そのような中でも自らの仕事にプライドを持ち、整備補給のプロとして、しっかりと任務を遂行していければ、更なる進化を遂げることが出来ると思います。皆と2年間一緒に勤務出来て、とても光栄に思います。」(要旨)と離任の辞を述べ第2輸送航空隊に栄転された。



今年もまた、春がやってきた。私が春といえば、真っ先に頭に浮かぶのは「花粉症」であるが、今年は世界的な広がりを見せている「コロナウイルス」のニュースが大きく報道されているせいか、花粉症に関する報道をあまり目にしないような気がする。

先月初めに息子の高校の卒業式に出席したが、在校生の見送りはなし。全員がマスクを着用しての卒業式には何とも不思議な感覚に陥つてしまった。市内では大型のショッピングセンターが休日であるにも関わらず人通りが閑散としており、地元経済に与える影響は相当なものになるだろうということを感じた。

人事異動の季節でもあるが、異動に伴う歓迎会の類も自粛傾向にあり、お世話になった方々や新しく職場の仲間になった人達を迎える恒例の行事を開催出来ないことは、私の自衛隊生活においてもちょっと記憶にないほどである。

ただ、お世話になった方への感謝の気持ちはお酒の力を借りずに表すということも新鮮でいいのかなと思えるようになってきた。

コロナウイルス騒動を巡っては、いろいろなデマや民間対処療法がネットに氾濫しており、何を信じたら良いのかわからないという方も多いようであるが、正しい情報を知りたくて収集して社会の混乱に巻き込まれないようにすることが肝要であると思ふ。

今後、このコロナウイルス騒動がどのような方向に向かうのか、ニュースから目が離せない日が続いていくが、鳥取県初の感染者が美保基地の隊員だなどと報道されることのないよう十分に注意をしていきたいと思ふ。

美保管制隊が群司令初度視察を受察

渡部琢也 1佐が部隊視察を実施

3月4日、5日の2日間、美保管制隊は、航空保安管制群司令・渡部琢也1佐による部隊初度視察を受察した。

午前11時頃、美保基地に到着した管制群司令は、「美保管制隊の若い隊員が明るく元気なのは、幹部や上級空曹が十分な指導を行っている結果だ」と思う。本心に良くやってくれていると思う。今回懇談の中で、管制器材が動かなければ管制は出来ず、管制が出来なければ航空機は飛べないということ話を話した。君たちの業務は作戦遂行に直結する業務であり責任も重い。日々の業務に自信と誇りを持って自分の持ち場で「生懸命」そして、「所懸命」に頑張っていて欲しい。(要旨)と訓示した。



管制隊で記念撮影



訓話中の渡部管制群司令

参加した基地見学は、最初に基地資料館において美保基地の概要説明及び資料館の見学が行われた。次に入隊後、生活の場になる内務班及び隊員浴場の見学が実施された。高校生達は隊員浴場の広さと、整理整頓された内務班に興味津々で、説明を担当した隊員の

令和2年度 空自入隊予定者が基地見学

鳥取県から入隊の23名が施設等を見学

2月19日(水)、美保基地は鳥取地方協力本部が実施した令和2年度航空自衛隊入隊予定の高校生による基地見学の支援を実施した。

令和2年度、鳥取県から入隊予定の23名が、

2月19日(水)、美保基地は鳥取地方協力本部が実施した令和2年度航空自衛隊入隊予定の高校生による基地見学の支援を実施した。

午後からは、飛行場地区においてC2輸送機及びT



C2輸送機の機内の様子



C46の碑に供えられた花束とお酒

OBの方から花束が届く

基地広報班員が献花を実施

3月4日(水)、広報班はC46記念碑前において、献花を実施した。

同記念碑は昭和32年3月4日、美保基地西方約780メートル付近において発生したC46輸送機の墜落事故で17名が殉職したことを機に建立したものである。

毎年、3月4日には愛媛県在住で事故当時、美保基地に勤務されていた小川清治氏と米子市在住の上野薫氏が基地を訪問し、記念碑に献花を実施



広報班員の手で献花を実施

しておられたが、近年はご高齢で体調が優れないこともあり、基地広報班に献花用の花とお酒が届けられ、広報班員の手によりC46輸送機事故の殉職隊員に対して献花を実施し、哀悼と安全への誓いを捧げている。

私の宝物

中東の地での思い出がいっぱい

今回は、私のとっておきの宝物を皆さんに紹介したいと思います。

紹介する宝物は2枚の腕章です。私は、イラク戦争が終結後の2004年、「イラク復興支援派遣輸送航空隊」の一員として、クウェートに派遣されました。クウェート国内に所在していた空軍基地で勤務をしていましたが、部隊では、同地に駐留していた米空軍の規則を学び、それを派遣輸送航空隊員に教育するという仕事を主に担当していました。現地では当然、日本語は全く通用せず、多くの時間を米空軍のオフィスで過ごす必要がありました。

そんな毎日を送っていた、帰国が近づいたある日、米空軍の関係者から、オフィスに来るようにと連絡があり、何かと駆け付けると、オフィスには共に仕事をしていた米空軍の隊員たちが大勢で私を迎えてくれました。そこで、指揮官の大尉から写真の腕章を授与されました。1つは、いつも一緒に仕事をしていた米空軍の隊員が勤務時に着用していた物(写真左)、そして、もう一つは派遣期間中、特に勤務に精励した隊員に授与されるという(OUTSTANDING PERFORMANCE)の文字が金色で刺繍された腕章でした。(写真右)大尉からは「米空軍と

400練習機の見学、その後、施設隊消防小隊、管制塔の見学が実施された。C2輸送機を間近で見た高校生達は、その機体の大きさに圧倒されたよう、機内で飛行隊の隊員の説明を受けている様子も落ち着かない様子で周囲を見回していた姿が印象的だった。消防小隊では実際に防火服の試着をし、その重さに驚いていた。その後、管制塔の見学が実施され全日程を終えた。

基地の見学を終えた高校生からは「入隊後の生活が全然イメージ出来なくて、とても不安でしたが、今回

のイベントで多くのことが理解出来たので良かったです。また、「自衛隊はもっと厳しい」というイメージを持っていましたが、隊員の皆さんがとても親切にして下さり入隊に対して不安がなくなりました。」等の感想が聞かれ、入隊に向けて充実した基地見学となった。



C2輸送機の大きさにビックリ

政府専用機が2度目の飛来

小雪の舞う中、訓練を実施

2月18日(火)、特別航空輸送隊(北海道千歳基地)所属の政府専用機(B777型機)が美保飛行場に飛来した。同機の飛来は昨年6月の初飛来以来2度目となった。

当日は小雪の舞う天候であったが、午前11時50分頃、美保飛行場上空に姿を現した政府専用機は数回にわたりタッチ&ゴー訓練を実施した後、着陸した。

午後1時頃、美保基地の隊員が見守る中、滑走を開始した同機は静かに離陸し美保飛行場を後にした。



美保飛行場に着陸する政府専用機



航空自衛隊の友好のために頑張ってくれたことに感謝する」との言葉をかけて頂き、派遣中の様々な苦労がこの一瞬で報われた夢のような瞬間でした。

大尉からは「本当は米空軍の隊員にしか、授与してはいけないものなので、航空自衛隊の関係者には内緒

だよ」と言われたのですが、もう時効だと思ってしまうので、紹介させていただきます。

この腕章を見る度に、中東での辛く、そして、楽しかった日々を思い出す私の大切な宝物です。

【だいでん新聞編集長】

故事成語

No.234 月下氷人
●結婚の仲立ちをする人、仲人のこと。



3月16日(月)、美保基地(基地援護室主催)は基地講堂において、退職等予定者教育を開催した。

本教育は、定年退職及び任期満了退職を予定している隊員に対して、再就職時の職業選択に必要な知識の獲得と意識改革を目的として開催された。

定年退職等 予定者教育を開催 25名の隊員が参加



講師の話を真剣に聞く受講者たち



講話中の援護室長・笠井3佐

3月16日(月)、美保基地(基地援護室主催)は基地講堂において、退職等予定者教育を開催した。

本教育は、定年退職及び任期満了退職を予定している隊員に対して、再就職時の職業選択に必要な知識の獲得と意識改革を目的として開催された。

職時の心構え」では基地援護室長から任期制隊員及び定年退職予定隊員に対してそれぞれ就職活動を実施する上で留意すべきことや、早期に、そして計画的に情報収集を行うことが重要であると教育された。

「職場体験談」では、AIトコポーレーションの人事担当の方から企業が必要とする人材や仕事に取り組む上で必要な心構え等をお話

「月下氷人」とは... 唐の章句が... 縁結びの神月下老人に... 将来の結婚相手を... 予言せよ...

今回は、美保基地内で私の憧れの名車を発見したので紹介したいと思います。

世界の名車紹介!

ファイアット500って知ってます?

皆さんは、ファイアット500という車をご存知でしょうか。イタリアの自動車メーカーであるファイアット社が製造している車で、現在は3代目(2007〜)に製造が開始された2代目「チンクエチント(イタリア語で500の意味)」の愛称で親しまれている車であり、皆さんは大人気アニメの「ルパン三世」が乗っている車としてご存知なのではないでしょうか。



見よ!この愛くるしい姿を!!

話し頂き、チンクエチントへの深い愛情を感じずにはいられません。機会があれば、是非車内も拝見、いや、出来れば助手席に乗ってみたいなど思うのは私だけではないでしょう。



第403飛行隊に新たな翼

211号機を配備完了

3月18日(水)、第3輸送航空隊飛行群第403飛行隊は、新たにC2輸送機、211号機の配備を完了した。



美保基地に到着した211号機



緑豊かな憩いの場です

レジャースポット 境港市民憩いの場

「竜ヶ山公園」に行ってみよう

皆さんこんにちは、今日は境港市の憩いの場「竜ヶ山公園」を紹介いたします。

園内では、休日には近隣の親子(筆者含む)が遊具で遊び、約1キロのクロスカン



隣接する陸上競技場も静かで素敵な場所です



第2の人生 お元気で 3月定年退官者 3月24日 笠井 英樹2佐 (3輸空隊)

住所 大阪府八尾市

Yumihama Girl



中出 真央さん

- 趣味 読書
- 理想の男性 力持ちの男性!
- 自衛官(隊)をどう思いますか? カッコいい!!!
- 今一番してみたいこと 飛行機に乗ってみたい
- 記者のコメント 初めて美保基地に来たという中出さん。航空機を見る目がキラキラ輝いていて素敵でした。



左から：福田准尉・阿嘉事務官・大家谷3佐・下田1曹・黒田曹長

職場紹介
お菓子がたくさんあるらしいよ!!
3輸空隊司令部援護室

だいせん新聞をご覧の皆様さん、こんにちは!
今回の職場紹介は隊司令官 援護室を紹介いたします。

基地援護室の仕事といえ、定年退職、任期満了退職後の皆さんの再就職先を、開拓、斡旋してくれるとして

も大切な部署です。民間企業の方々と接する機会が多いため、基本的には容姿端麗でコミュニケーション能力の高さが求められる大変な職場です。(笑)

そんなイケメン軍団を統率するのが、三月下旬に援護室長に就任された大家谷3佐です。あれ??と思われた方も多いと思いますが、大家谷室長は、二年前まで基地渉外室で広報班長として活躍されていました。今回も、高いコミュニケーション能力と爽やかなルックス...!? (自称)が美保基地に是非とも必要とのことでは任されたのではないかと感じます。前任の福田准尉も援護業務のベテランとしていつも笑顔で企業との窓口として援護室長を支えています。まだ援護室に配置になり経験は浅いものの、黒田曹長、下田1曹も一日でも早く、仕事を覚えて頑張りたいと気迫に満ちた素晴らしい方ばかりです。そして、もう一人、忘れてはならないのが援護就職専門官として活躍されている阿嘉事務官です。美保基地での勤務は二年目となる阿嘉事務官、とてもお話し

上手な方でついつい長話をしてしまうのですが、優しい雰囲気と丁寧な言葉遣いにとても癒される方です。このように、個性とやる気に満ちたメンバーで構成されている基地援護室ですが、今まで少し敷居が高いと感じていた皆さんも、どんどん訪問してみてもいいのではないでしょうか。就職情報だけでなく、ちょっとした面白い話と、たくさんのお菓子があられるので是非、活用してあげてください。

【心は援護室メンバーの某曹長】



坂本龍馬が二人!?

コースには、一定の時間内に通過することが必要なゲートが数か所設置されて

今年の大会は第1回開催以来、初めて雨天での開催となりましたが、スタート時の気温は14.1度と南国土佐らしい暖かく走りやすいコンディションでの大会でした。

コースには、一定の時間内に通過することが必要なゲートが数か所設置されて

高知県最大の市民マラソン大会
高知龍馬マラソン2020に出場

2月16日(日)、高知県最大の市民マラソン大会「高知龍馬マラソン2020(第8回)」(日本陸連公式コース42.195km)に出場しました。

今年の大会は第1回開催以来、初めて雨天での開催となりましたが、スタート時の気温は14.1度と南国土佐らしい暖かく走りやすいコンディションでの大会でした。

コースには、一定の時間内に通過することが必要なゲートが数か所設置されて

高知龍馬マラソン2020に出場

2月16日(日)、高知県最大の市民マラソン大会「高知龍馬マラソン2020(第8回)」(日本陸連公式コース42.195km)に出場しました。

今年の大会は第1回開催以来、初めて雨天での開催となりましたが、スタート時の気温は14.1度と南国土佐らしい暖かく走りやすいコンディションでの大会でした。

コースには、一定の時間内に通過することが必要なゲートが数か所設置されて

ふるさとバンザイ
「有明海のコウマ珍味」
福岡県みやま市
飛行群第41教育飛行隊
田崎 寛隆1尉

今回は、福岡県でもあまり知られていない有明海の「コウマ珍味」(ワラスボ)をご紹介します。

私の故郷みやま市は、県南部に位置し、その南西部が有明海に面しています。海苔やムツゴロウなどでも有名ですが、そんな中でワラスボは、皆さんの想像のはるか上をいく生き物です。体長は30cm程度のハゼ科の魚で、河口付近の泥の中に生息。ただ、その体は内臓や血管が透けて見えるような紫色で、目は退化し、ぬるぬるとした気味の悪いウナギのような形をしています。そして、歯がむき出しになった醜悪な面構えはあくまでもグロテスク、とてもこの世のものとは思えない姿です。それにしても映画「エイリアン」の怪物はワラスボにヒントを得たに違いはないと思えるほどそっくりです。怖い見た目とは裏腹に、食べてみると驚きの美味しさなんです。個人的には、「最初の人って、よく食べようと思ったね」という感じがします(笑)。

さあ、注目の食べ方ですが、ワラスボは、通常内臓を取って丸ごと干物にし、食べやすい大きさに

高知は私の出身地であり、学生時代の思い出詰まった自慢の故郷です。町を駆け抜け、暖かい人柄、声援を感じながら完走できたことは、故郷を離れて勤務する私にはなにより、活力となり、心身ともにフレッシュなことができたこと。大会終了後は、仲間と地酒をかわしながら、郷土料理も堪能しました。

『おまんらも自分の地元大会知っっちゃうか? 参加してみたいや、絶対えいき。(訳)皆さんも自分の地元大会知っていますか?是非参加して下さい。なかなかいいですよ。(飛行場勤務隊 大崎 浩司1曹)』



これはなかなかのビジュアルです

立ち寄りの際は、みやま市まで足を延ばして、この有明海のコウマ珍味「ワラスボ」を味わってみてください。インスタ映え間違いなしですよ。



都市部ではあまり見かけなくなりましたが、少し山間部の方に行くと元気に泳いでいる姿が見れますよ。

新鮮なものを贅沢にお刺身でいただくことです。地元でもめったにお目にかかれませんが、コリコリとした食感と噛むほどに感じるうま味は絶品です。皆さん是非、福岡県にお



見た目と味のギャップが面白いんです

